



# 学校だより

令和4年10月11日 NO.29

尼崎市立金楽寺小学校

校長 中根 孝介



## 心も大きく、豊かに育て、金小っ子

10月に入って、急に冷え込む日が増えてきました。先日、校内で子どもに「校長先生、半そででだいじょうぶ？」と声をかけられました。確かに、このところ、一日の最高気温が21～22度くらいでとどまっている日もたくさんありました。30度をこえ汗を流していた時期を思うと、大違いです。あたりを見れば、上着を羽織っていたり、長そでを着たりしている子どもたちも増えてきています。

ひんやりとした空気を感じ、半そででいた私を見て気遣ってくれた心優しい子どもの温かさがうれしかったです。と同時に、金楽寺小学校の子どもたちの心も確実に大きく、豊かに育ってきていることを実感しました。

しばらくの間は、気温が上がり下がりをしなが、徐々に秋も深まっていくのではないかと思います。子どもたちは、休み時間には運動場で走り回っていることも多いです。今の時期、日差しが強くなると、汗をかくこともあります。ひんやりとする日は、体温調節ができるようぬいだり着たりできるものを着せて登校させていただくなど、ご配慮をお願いします。

令和4年度が始まり、約半年。ちょうど折り返し点にやってきました。子どもたちの成長と学校での取り組みを再度見直し、後半につなげていきたいと思ひます。ご支援・ご協力をお願いいたします。

### <金小 なわとび名人>

「あいさつ名人」に続いて、「なわとび名人」の紹介です。先週から休み時間に「**金小リズムジャンプ**」を実施しています。朝休みの終わりごろに、リズムジャンプの音楽が流れます。音楽が流れると、その日に割り当てになっているファミリー（1～6年の縦割りグループ）の子どもたちが中心に、運動場でリズムジャンプを始めます。なわとびのなわがあってもなくてもかまいません。なわがなくても、前後や左右、クロスなど、ジャンプのバリエーションは、豊富です。ドッジボールや鬼ごっこをしたあとも気軽に組みめるようにしています。1階廊下の掲示物やがんばりカードにシールを貼って、がんばりを互いに認め合えるようにもしています。

見本になることができるように、ひたすらなわとびの練習を続けていた体育委員会の子どもがいます。中には、「なわとび名人」とも言われるくらいの上達ぶりを見せてくれた子もいます。根気よく、練習した成果が出ていて、素晴らしいと思ひます。

「継続は力」とよく言ひます。継続することで人の力は伸びます。子どもたちの体力を向上させ、より健康な生活をめざして行くことができればと思ひます。

